

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

聖路加国際病院 女性総合診療部 百枝 幹雄／小澤 梨紗子

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 百枝 幹雄

当院で予防的卵巣卵管摘出術を受けられた方を対象とした

これまでの施行実績に関する研究

1.研究の対象

- ・2006年1月から2021年1月までに当院でリスク低減卵巣卵管摘出術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

当院ではリスク低減卵巣卵管摘出術を2006年から開始しており、すでに111例の症例で施行しています。

同摘出術は2018年に保険適応となり手術件数は各施設で増加傾向にありますが、他施設に比較するとこれまでの当院での施行件数は多いと考えています。

当研究では、当院でこれまでに施行したリスク低減卵巣卵管摘出術の症例についてのデータを収集し、それをまとめることで今後の診療の参考にするとともに、実施数の少ない他施設に向けて情報提供を行うことを目的として計画しています。

なお、この研究では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ ID、年齢、合併症、既往歴、リスク低減卵巣卵管摘出術に関する臨床経過記録 等